

2025 年 11 月 10 日

第一線で活躍する建築家が、優れた建築を生み出すことに貢献しうる製品を選出

「自立のための 3 歩の住まい」が、「みらいのたね賞」を受賞

公益財団法人ふじのくに医療城下町推進機構

ファルマバレーセンター

静岡県が推進するファルマバレープロジェクトの提案「未来の高齢者居室『自立のための 3 歩の住まい』」が、優れた建築を生み出すことに貢献しうる製品、未来への布石となる製品に贈られる「みらいのたね賞」を受賞しました。

同賞は、一般社団法人日本能率協会（JMA、東京都港区）が主催する日本最大級の住宅・建築関連専門展示会「Japan Home Show & Building Show」の公式アワードで、毎年、建築分野で活躍する選考員が、同展の出展製品を対象に、テーマに基づき優れた建材・設備製品約 10 点を選出するものです。

URL : https://www.jma.or.jp/homeshow/pdf/pdf-jhbs2025-newsreleas_1105.pdf

8 回目となる今年は、「共感力」をテーマに、総数約 300 点の中から「みらいのたね賞」11 製品を決定、「ゲスト選考員賞」は 1 製品が選定されました。

受賞した「自立のための 3 歩の住まい」の取組みは、「未来の高齢者居室」を一緒に考えましょう をテーマに、最新の機能・設備を備えた、3 歩から部屋と住まいの機能を考える『居室』の提案、『住まいの標準化モデルとして社会的意義の大きい提案』と評価されました。

なお、「Japan Home Show & Building Show 2025」は 11 月 19 日（水）～21 日（金）に東京ビッグサイト西展示棟で開催され、『自立のための 3 歩の住まい』は西 2 ホール（2-3D ブース）に出展。

表彰式は、11 月 20 日 14 時 20 分から同展示場の講演会 JHBS ステージ B 会場で開催されます。

▼受賞製品の概要

人生 100 年時代に向けて、一日でも長く自分の力で暮らしたい。

そのために・・・

「自立のための 3 歩の住まい」は、身体機能が衰え始めた高齢者が、安心・安全・快適に、自立した生活を送るための工夫と最新の機能・設備を備えた、3 歩から部屋と住まいの機能考えた『居室』の提案となります。



▼受賞製品の選評

この製品は、今後増加する高齢者世帯に向け、設計マニュアル・商品構成・概算見積を一体的に提案する包括的なパッケージです。建材や設備といった個別要素の優劣を超えて、住まい全体をどのように構築するかという視点を提示している点が高く評価されました。介護や看護の現場、家族の視点など多角的な要素を整理し、初めて高齢者住宅に関わる設計者や施主にもわかりやすく導入しやすい仕組みを示しています。複数の製品を統合した「住まいの標準化モデル」として、社会的意義の大きい提案です。

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせは下記までお願いします。

ファルマバレーセンター 企画部 担当：今井、笹井、赤岸

TEL:055-980-6333 Email : sanpo@fuji-pvc.jp

住所：静岡県駿東郡長泉町下長窪 1002-1 URL: <https://www.fuji-pvc.jp/>